



「シンプル」→「伝わる・わかる」→「つながる」→「安心」

学校だより

令和 5年 6月 1日
東京都立羽村特別支援学校
校長 外山 裕介

文責：副校長 有馬 宏子

何ができるようになるか

5月に小・中学部で体育授業発表会を開催いたしました。御参観いただいた皆様、ありがとうございました。

学校では、児童・生徒の思いや気持ちの動きを日々の生活から捉えながら、発表会や前後の活動が児童・生徒の生活を豊かなものにしていきっかけとなることをねらいとしています。一人一人が活動の楽しさを味わいながら、発表会を楽しみにした生活を送ることや、年齢や育ちにに応じて自分なりに目標をもって取り組む経験をすることで、他の活動に対しても、自分から取り組んでいこうとする気持ちを育てたいと願っています。運動の苦手な人も、目標をもって周囲の励ましや支援を受けながら運動が少しでも上手になることで、運動場面の有能感が高められることでしょう。そして、温かい言葉掛けをもって受容することが、学級をまとめる、仲間関係が深まる、運動が好きになる、などの変化をもたらします。

「体育」「保健体育」では、運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、さらに生涯に渡り運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有することができるよう、指導内容の充実を図ってまいります。

羽村のむかし話 6月

【新校舎建設中は松林プールに行こう】

旧グラウンドに新校舎を建てる計画だったので、工事期間中は体育の場所がなくて大変苦労しました。晴れの日には江戸街道公園で、雨の日には教室で体育でした。

そのような中でしたが、水泳指導はできたのです。お隣の羽村市スイミングセンターに行きました。当時の玄関はバス通り側にあつたので、プールまでは徒歩1分。

小学部は教室で水着に着替え、体操着を着て出発。幼児用プールで滑り台も楽しみました。中学部・高等部は施設内で更衣後、25mプールで、一般の利用者とスペースを譲り合いながら練習しました。

工事中にも、プールに入れるので、とても恵まれていました。



(右上に続く)

朝の8時まで、インターネットから欠席・遅刻連絡ができます

本校では、ICT機器活用で、学びや保護者との連携を深めることや、業務の効率化をめざしています。

現在、欠席や遅刻などの電話連絡は朝の8時からとなっています。時間の制約や電話回線が混み合うなど、皆様に御不便をお掛けしています。

そこで、既にお知らせしましたとおり、インターネットからも欠席や遅刻の連絡ができるようになりました。

羽村特別支援学校のホームページから、「欠席(遅刻)連絡」をタップやクリックして、必要事項を入力してください。

小・中学部/高等部/部活動

◆卒業後の連絡
卒業生連絡/高等部の連絡/連絡だより/連絡特設ページ

◆経営企画室から
経営企画室より

児童・生徒・保護者
専用ページ

Twitter
(ツイッター)

欠席(遅刻)連絡
Forms

- 24時間受付中
- 当日は8:00まで
- ※8:00からは電話でお願いします

出席簿

欠席(遅刻)連絡は、下記、QRコードからも入ることができます。



ぜひ御活用ください。

御不明な点は、職員室の情報部担当 結城まで御連絡ください。設定などお手伝いいたします。